

“IF”

出演者

ダンサー（白の世界12名、黒の世界12名）

ストーリーテラー1名

私たちは時として人生の岐路に立たされることがある。そんな時、私たちは自分の意思によって自由に人生の方向性を決めることができるように感じるものだ。しかし同時に、私たちしばしば偶発的な出来事にも見舞われる。そんな偶然の羅列の中で我々の運命は既に定められているかのように感じることもあるだろう。

これまでの人生のある時点で行なった決定や、遭遇した偶然を思い起こし、それらがなければ今の自分の人生はすっかり異なるものだっただろうと考えることがあるのは、私だけではないと思う。誰しも、自分の人生のもう一つの可能性に想いを馳せることがあるのではないだろうか。今回の創作では、現実には生きられなかったそれらの想像上の人生と、現実の人生の関係性について掘り下げてゆきたいと考えている。

出演者ひとりひとりが、自分自身のこれまでの人生の歩みについて振り返ることから、自ずと生まれてくるものを大切にして創作を進めたいと思っている。そして、そのように作られた作品が、観る人にとっては、これからの生き方についての再考を促す契機となることを願っている。